

## 川上 桂子 (かわかみ けいこ)

職 業	弁理士
事 務 所	インテリクス特許法律事務所
住 所	大阪市北区堂島浜2-2-28 堂島アクシビル13階
電話番号	06-6459-7870
<b>【主な経歴】</b>	
1989年 大阪大学基礎工学部情報工学科卒業	
1989-1993年 日本銀行電算情報局 勤務	
1994-1998年 原謙三国際特許事務所 勤務	
1998-2009年3月 特許業務法人池内・佐藤アンドパートナーズ 勤務	
2009年4月-6月 米国連邦巡回控訴裁判所 (CAFC) 客員研究員	
2009年6月-現在 インテリクス特許法律事務所	
2001年 弁理士登録 (登録番号 12066)	
2002, 2004-2010年 日本弁理士会ソフトウェア委員会 (2007-2010年: 副委員長)	
2005-2010年 アジア弁理士協会 日本部会理事 (2009年~: 副部会長)	
2009年- アジア弁理士協会 本部理事	
2008-2009年 日本弁理士会中央知的財産研究所 研究員 (特許法 104 条の 3 の研究)	
2009-2010年 日本弁理士会中央知的財産研究所 研究員 (審判及び関連する制度の研究)	
2007-2010年 情報処理推進機構リーガル TG 委員 (オープンソースソフトウェアに関する研究)	
2008年 関西特許研究会 代表幹事	
2009-2010年 社団法人日本国際知的財産保護協会 (AIPPI・JAPAN) 特許庁委託事業「コンピュータ・ソフトウェア関連およびビジネス分野等における保護」に関する研究会 研究会員	
2011年- 日本弁理士会国際活動センター センター員	
2011年 日本弁理士会国際活動センター 国際政策研究部 副部長	
2012-2013年 日本弁理士会国際活動センター 国際政策研究部 部長	
2011-2012年 日本弁理士会 常議員	
2013年 日本弁理士会 知財戦略会議ワーキンググループ 委員	
<b>【主な取扱分野】</b>	
ディスプレイ、機器制御、情報処理 (プロセッサ、ソフトウェア、ネットワーク、ビジネスモデル等)、画像処理、音声認識、データ圧縮・暗号、データネットワーク、通信、RFID 技術など	

【著書等】

- ・「最近の米国特許訴訟の判例紹介」LES 関西本部（2002年10月発行）[部分執筆]
- ・「GPLv3 ドラフトの概要と改訂のポイント」NBL（2006年4月発行）[共同執筆]
- ・「ソフトウェア関連発明の特許適格性について-In re Bilski 事件を端緒とした検討-」社団法人 日本国際知的財産保護協会（AIPPI・JAPAN）月報 第54巻第5号（2009年5月発行）
- ・「特許法104条の3に基づく抗弁と無効審判との関係-ドイツの制度と対比した検討-」別冊パテント第63巻第2号 日本弁理士会中央知的財産研究所 研究報告第26号(2010年2月発行)
- ・平成21年度特許庁産業財産権制度各国比較調査研究等事業「コンピュータ・ソフトウェア関連およびビジネス分野等における保護の在り方に関する調査研究報告書」社団法人 日本国際知的財産保護協会（AIPPI・JAPAN）（2010年3月発行）[部分執筆（第3章 米国）]
- ・「ビジネス関連方法の特許保護適格性についての米国最高裁判決」社団法人 日本国際知的財産保護協会（AIPPI・JAPAN） AIPPI月報第55巻第9号（2010年9月発行）
- ・「Bilski 最高裁判決後、米国特許法101条の『抽象性』に関する初のCAFC判決 -Research Corporation Technologies v. Microsoft Corp.（2010年12月8日判決）-」社団法人 日本国際知的財産保護協会（AIPPI・JAPAN） AIPPI月報第56巻第3号（2011年3月発行）